

バーモントカップ第25回全日本少年フットサル大会沖縄県大会

【大会要項】

1. 趣 旨 気軽に楽しめるコミュニティスポーツ、フットサルの普及・発展に努めながら青少年の体力の向上と健全育成を高め、チームの交流・親子のふれあいを図ることを目的とする。
2. 主 催 (一社) 沖縄県サッカー協会
3. 主 管 (一社) 沖縄県サッカー協会ジュニア委員会、フットサル委員会
4. 後 援 沖縄県・(公財) 沖縄県体育協会・名護市教育委員会・国頭村教育委員会
5. 特別協賛 ハウス食品グループ本社(株)
6. 大会期日 地区大会：2015年 6月 7日(日) 18時までに各地区代表選出
県大会：2015年 6月13日(土)、14日(日)
《予備日・6月20日(土)・6月21日(日)》
7. 大会会場 2015年 6月13日(土) あけみおSKYドーム(名護市) (3コート)
くにながみ屋内運動場(国頭村) (1コート)
2015年 6月14日(日) あけみおSKYドーム(名護市) (2コート)
8. 参加資格 ①大会実施年度に(公財)日本サッカー協会(以下JFAとする)「第4種」または「女子」の種別で加盟登録したチームかJFA「フットサル4種」の種別で加盟登録を行ったチーム12才以下の選手であること。(但し小学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)
前項のチームに所属する2003年4月2日以降に生まれた選手であること。
② 第1項のチームに登録された選手であり、保護者の同意のある者に限る(同一選手の複数チームへの登録は認めない。)
③ チームの責任において傷害保険に加入していること。
④ 女子の登録(出場)を認める。
⑤ 選手証(写真付)の携帯をすること。
⑥ 第1項に定めるチームには、1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、出入国管理及び難民認定法に定める残留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手は、ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。また、学校教育法に基づく単一学校の選手によって構成されたチームについては、外国籍の選手とはみなさない。
⑦ チーム役員に指導者として、フットサル指導者ライセンス(サッカー指導者ライセンスも認める)を保持している者がいること。(指導者の複数チームの登録は認めない。)
9. 競技規則 ① 2015年度JFA制定の「フットサル競技規則」によるが、細則についてはジュニア委員会決定の内容による。
② チーム編成は、役員~~4~~₃名・選手20名(内10名を試合毎にエントリー)とする。
③ エントリー表は、自チーム試合の30分前までに提出し、選手は10分前までにコートに集合すること。
④ ピッチサイズは原則として32m×16mとする。(センターサークルは、半径2.5m、ペナルティーエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティーマーク5m・第2ペナルティーマーク8m)
⑤ 試合球はフットサルボール(3号球)を使用する。(軽量は除く)

- ⑥ 守備側競技者のボール等から離れる距離（フリーキック4m、コーナーキック4m、キックイン4m）
- ⑦予選リーグから、5ファールカウントを行う。
- ⑧試合前のエキップメントチェックの際、選手証を提示する。またフットサルチーム登録をしたチームは、紙面又は電子媒体

※緊急時の際（タブレット、スマートフォン、携帯電話等）で選手証提示を認める。

8 9 5 5 6 9 6

10. 競技方法

- ① 各地区代表チームは、(島尻、那覇、浦添市、南中頭、沖縄市、北中頭、北部、八重山、宮古(不参加))計48チームによる一次リーグの後、決勝トーナメントを行う。
- ② 一次リーグにおける順位は、総勝ち点・当該チーム間の対戦成績・得失点差・総得点の順で決定、それでも順位が決まらない場合は抽選にする。勝ち点は、勝ち-3点/引き分け-1点/負け-0点
- ③ 予選リーグの試合時間は10分-5分-10分(ランニングタイム)とする。決勝トーナメントにおいて試合時間に勝敗が決しない場合はPK方式により次試合進出チームを決定する。※タイムアウトは、2日目の決勝トーナメントベスト8より行う。

尚、準決勝戦は、16分(前後半各8分間)プレーイングタイムとし、ハーフタイムは、5分間とする。同点の場合は、PK方式にて決定する。

決勝戦は、20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムは、5分間とする。同点の場合は、6分間の(前後半各3分間)延長戦を行いそれでも決しない場合はPK方式により優勝チームを決める。

11. 表彰

優勝、準優勝及び3位チームを表彰し、優勝チームは全国大会(東京都)へ沖縄県代表として出場を義務付ける。3位決定戦は行わず、両チーム3位とする。

12. 参加料

10,000円を指定日までに指定振込用紙にて振り込むこと。

振込み期限: 2015年 6月10日(水)

13. 監督会議

日時: 2015年 6月10日(水) 20時~

場所: コザしんきんスタジアム(会議室)

14. 抽選

組合せは、本部(ジュニア委員会)抽選により決定する。

15. 地区大会

地区大会は各地区単位で行い、各地区代表を下記日時までにFAXまたはメールにて報告すること。

◆報告期限: 2015年 6月7日(日) 18時迄

◆報告先: (一社)沖縄県サッカー協会

FAX: 098-996-4722

E-mail: fa-okinawa@jfa.or.jp

北部地区担当 泉 友一郎

携帯電話: 098-996-4722

E-mail: yuichiro@jfa.or.jp

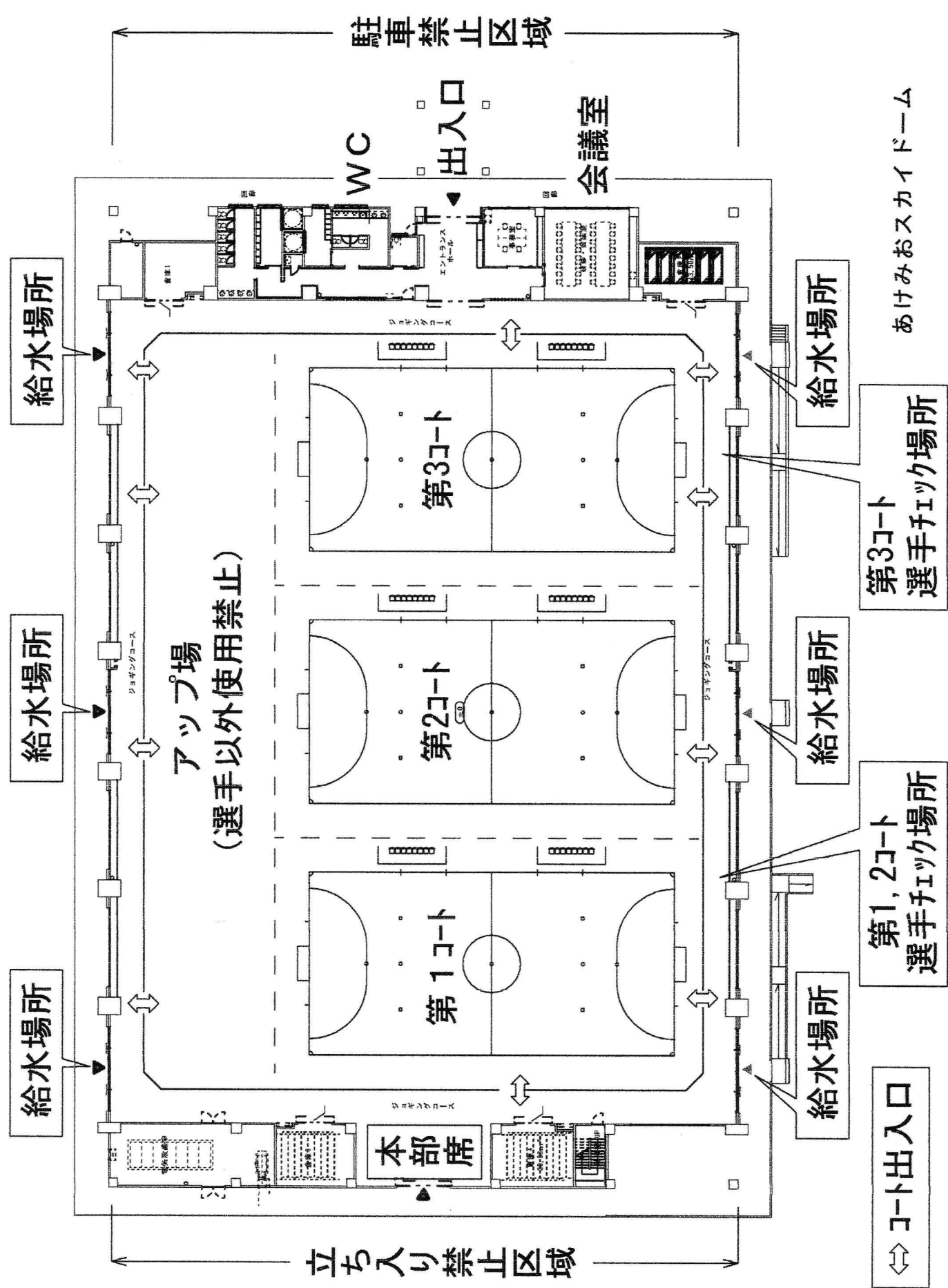
※北部地区担当へは、E-mailに報告すること。

16. 審判

- ① 審判は帯同審判制を採用し、各チーム審判員1名、記録員1名を割り当てられた試合に配置すること。
- ② 帯同審判は、3級審判が望ましい。但し、4級審判以上で地区においてフットサル審判経験が豊富であれば認める。
- ③ 帯同審判は、20分前本部集合、ミーティングを義務づける。
- ④ 記録員についても4級審判員以上の経験者に限る。

- ⑤ 審判証（写真付）の携帯及びワッペンを着用を義務づける。
- ⑥ 審判ミーティング前に、本部において受付及び審判証の確認を受けること。
17. ユニフォーム
- ① 本大会登録票に記載されたものを着用し、参加申込書提出以後の変更は原則として認めない。
- ② 各チームは色彩が異なり判別のしやすい正・副2組のユニフォーム（ゴールキーパーもフィールドプレーヤーと異なる色彩の正・副2組）を携行すること。
- ③ ユニフォームシャツの色彩は、審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
- ⑤ ゴールキーパーについては、パワープレー（フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーをすること。）および、PK方式の場合に、大会に登録されていない色彩のユニホームを着用することができる。
18. ベンチ
- ① ベンチ（エリア）には、チーム（役員3名・交代要員5名）以外は入れない。
- ② チーム関係者（保護者・登録外選手・応援等）はベンチ（エリア）外で大会本部の定めた場所、若しくは試合進行の妨げにならない場所で観戦すること。
- ③ 各チームとも試合終了後は速やかにベンチ（エリア）を空けること。
19. 懲罰規定
- ① 次の選手は、次の1試合への出場を停止とする。
- ・同一試合で警告を2回受けた選手及び退場処分を受けた選手。
 - ・大会期間中の警告累積が3回になった選手。
- ② レッドカードでの退場選手に関して、1試合出場停止。悪質な違反（行為）の場合には本大会の規律・フェアプレー委員会で裁定する。
- ③ 第2項以外の事項の場合も、本大会の規律・フェアプレー委員会にて裁定する。
- ※大会規律・フェアプレー委員会：ジュニア委員長、ジュニア副委員長、ジュニア委員会審判部長、本大会運営責任者、会場運営主任。
20. その他
- ① 屋内での競技になりますので、スパイクシューズの使用を禁止し、屋内シューズを使用すること。
- ② ドーム内での飲食は禁止されており、試合中の水分補給等はドーム外で行うこと。
- ③ 試合中のケガについては、応急処置のみ行う。
- ④ 使用する施設については、
- (1) 保清に十分配慮すること。
 - (2) ゴミの自地域までの持ち帰り。
 - (3) 車両の駐車について施設側、周辺住民への配慮を十分に行なうこと。
 - (4) ピッチ以外または指定された場所（アップ場）以外ではボールを蹴らないこと。
 - (5) 仮に施設へ損害をもたらした場合には大会本部への報告を行ない、即日の復旧を行うこと。
- ⑤ その他、本大会に関する諸々の発生事案については、ジュニア委員会及び大会担当の北部地区事務局で協議し、決定するものとする。

あけみおスカイドーム



駐車禁止区域

WC

出入口

会議室

給水場所

給水場所

給水場所

アップ場
(選手以外使用禁止)

第3コート

第2コート

第1コート

本部席

給水場所

給水場所

給水場所

第3コート
選手チェック場所

第1, 2コート
選手チェック場所

コート出入口

立ち入り禁止区域